# ANY GRIP エニーグリップ TP01

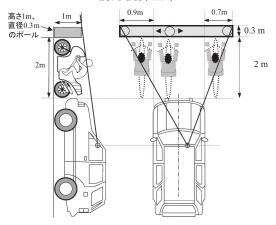
## 取扱説明書

※取り付けの前に、必ずお読みください。

## ▲ 注 章

- ※取り付ける場所の材質によって、跡が残ったり、ゲル素材が移る、又は取付面の素材がゲルに転写して、色落ちする場合があります。目立たない場所で、事前にこれらの状態を確認してからで使用ください。
- ※皮製品や柔らかい面、変形しやすい面には、本製品は使用しないでください。吸着力が強いため、吸着面が変形して跡が残る場合があります。
- ※特殊塗装面など色落ちしやすい面には使用しないでください。表面素材がゲルに転写して取り付け 面が色落ちしたり、跡が残る場合があります。
- ※使用の際は、粘着ゲルに汚れがないことを確認してください。粘着ゲルに汚れやホコリが付着すると本来の性能が発揮されず、落下等により搭載機器の破損や、周辺機器を傷つけるおそれがあります。
- ☆「道路運送車両の保安基準」の改正に伴い、前方視界基準を確保することが義務づけられました。前方 視界基準を確保して取り付を行ってください。

#### 前方視界基準



## 機器の取り付け

- ●吸盤スタンドの取付位置を決めます。本体を上から押さえつけて、平らな吸着面が確保でき、吸着面全体が接触することを確認してください。
- ※このときスタンド裏側先端が当たって、吸着面が浮かない 事をご確認ください。 ※外箱の参照図1をご覧ください。



②スタントカバーを吸盤から剥がします。(必ず吸盤のミミ部分を持って剥がしてください。強力な粘着力のため、持たずに剥がすと破損の原因になります。)



❸決めた場所に、スタンド本体をシッカリ上から押さえレーバーを下して吸着させます。

※吸盤がしっかり吸着しているか、本体を動かして確認します。



◆吸着が弱い場合や、真空を維持できない吸着面、ゲルが馴染まない凹凸がある場合は、付属の取付パッドをご使用ください。

- 注1. パッドは、取付面の汚れ油分を中性洗剤やアルコールペーパーで完全にふき取って、しっかり押さえ貼り付けてください。
- 注2. パットを貼り付けた直後に、吸盤を吸着させないでください。両面テープが完全に密着するのに12時間が必要です。張り直しは効きませんのでご注意ください。
- 注3. 両面テープは強力なため、柔らかい面、色落し易い面、革、布にはご使 用になれません。また、無理にはがしたりするとダッシュボードが変形 したり、破損する場合がありますのでご注意ください。



⑤吸盤スタンドのレバーを下して吸着させたら、万が一の脱落に備えストラップを取り付けます。



⑤ストラップの一端を図のように吸盤スタンドのボール首部分に取り付け、もう一端にクリップを取り付けます。



**⑦**デフロスターのフィンにクリップを引っかけ固定します。



③コードリールにストラップを巻きつけ、少し だけ余裕を持った長さに調整します。



**⑨**吸盤ホルダーのボールジョイント締め付け ナットを外し、吸盤スタンドのボール部分に先 に入れておきます。方向に注意してください。



⑩吸盤ホルダーをスタンドのボール部分には め込みます。出来るだけボールに垂直に押 し込んでください。押しこんだら、締め付け ナットを軽く締めておきます。



ホルダー裏側の白いダイヤルを緩めて、ホルダーアームを広げておきます。



②ホルダー裏側の吸盤レバーが上がっている 事を確認して、ホルダーカバーから吸盤ミミ の部分を持って剥がします。(必ず吸盤のミミ 部分を持って剥がしてください。強力な粘着 力のため、持たずに剥がすと破損の原因にな ります。)



®搭載機器の背面をを、ホルダーの吸盤部分にシッカリ押しつけ、裏側のレバーを下します。 (機器が確実に固定されているか確認してください。機器にカバーをご使用の場合、材質によっては吸着が弱い場合があります。)



◎iPadなど中心部分にWi-Fiアンテナがある場合、真空状態が維持できない場合があります。その場合は、その部分を避けてお使いください。





・ホルダーアームの長さを調整して、白いダイヤルを締め機器を挟み固定します。・のご希望の角度に画面を調整して、ボールジョイント締め付けナットを締めこみます。





- ○I-padなど中心部分にWi-Fiアンテナがある場合、真空状態が維持できない場合があります。その場合は、その部分を避けてお使いください。
- ○本体がシッカリ固定されたか再度確認してください。
- ○前方視界基準を満たしているか再度ご確認してご使用ください。

### 機器の取り外し







- ●ホルダーのダイヤルを緩め、アームを伸ばします。
- ②ホルダーの吸盤レバーを上げ、吸着を解除します。
- ❸吸盤のミミの部分を持って、搭載機器から剥がします。(必ず吸盤のミミ部分を持って剥がしてください。強力な粘着力のため、持たずに剥がすと破損の原因になります。)
- ◆粘着ゲルにカバーをして汚れが付かないように保管します。

#### スタンドの取り外し

- **⑤**ストラップを緩め、クリップをデフロスターのフィンから外します。
- ⑥吸盤スタンドのレバーを上げ、吸着を解除します。
- ❸粘着ゲルにスタンドカバーを取り付け汚れが付かないように保管します。





#### 保管

- ●粘着ゲルに汚れが付かないようカバーを付けて保管してください。
- ❷吸盤レバーは、必ず上げた状態で保管してください。
- ❸出来るだけ直射日光を避けた場所に保管してください。(粘着ゲルは、紫外線により劣化が早まります。)

再度ご利用の際は、粘着ゲルに汚れがない事を確認してご使用ください。 (汚れがある場合は、水洗いし乾燥させてからご使用ください。簡単に吸着 力が復活します。)

## 1 注意

- ●走行中は、安全のためご使用にならないでください。
- ●吸着力低下での脱落を避けるため、定期的に取り外して吸着力を確認してご使用ください。
- ●ご使用にならないときは、粘着ゲルはカバーをして保管してください。
- ●粘着ゲルに汚れがあると、安定した吸着力が得られない場合があります。その場合は、水洗いや、アルコールペーパーでゲルの汚れを取り、乾燥させ吸着力を復活させてご使用ください。
- ☆吸盤の性質上、吸着力の低下で落下することがあります。定期的に取り外して吸着力を確認してください。